



一般社団法人 電波産業会

Association of Radio
Industries and Businesses

No.1044 2016年10月3日

10月は「受信環境クリーン月間」です

受信環境クリーン中央協議会では、例年10月1日から10月31日までの間を「受信環境クリーン月間」と定め、放送電波の受信障害の防止に向けた活動を集中的に展開しています。会員の皆様も電波障害の防止になお一層のご協力をお願いします（詳細はARIBニュース No.1041 2016年9月12日を参照ください）。

ARIBの動き

ARIB 標準規格等の非会員の方々への有料化の開始

本日より、当会の非会員（正会員及び賛助会員並びに規格会議委員の所属法人以外）の方々には、標準規格（STD）及び技術資料（TR）の電子版（和文）の有料による提供が開始されます。

会員の方々は、新たに配布しましたID及びパスワードを使用いただき、引き続きARIBホームページより無料にてダウンロードしてご利用いただけます。

なお、詳細につきましてはARIB会員ページのお知らせをご覧ください。

電波環境協議会 第14回技術講演会を開催

9月27日（火）に、電波環境協議会 第14回技術講演会を当会の会議室にて開催しました。

今回は、電波環境協議会の妨害波委員会、イミュニティ委員会の両委員会において昨年度実施された調査研究活動の成果報告3件について講演を実施いたしました。

妨害波委員会からは2件の調査研究報告を実施しました。1件目は、「CISPR 32における放電ノイズ等のピーク測定適用外規定に関する調査研究」で、（一社）電子情報技術産業協会 千代島 敏夫様にご講演いただきました。2件目は、「CISPR15Ed.9の制御端子における妨害波電流測定法併記の妥当性の調査報告」で、一般社団法人日本照明工業会の平伴 喜光様にご講演いただきました。イミュニティ委員会の調査研究報告は、「通信ポートにおけるサージイミュニティ試験の調査研究」で、一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会の齊藤 利雄様にご講演いただきました。

当日は、多くの会員の皆様に参加され、熱心にご聴講いただくとともに、活発な質疑応答が行われました。講演資料は、電波環境協議会の会員向けのホームページで公開予定です。



電波環境協議会 第 14 回技術講演会の様子



(講師) 千代島様 (講師) 平伴様



(講師) 齊藤様

第 101 回規格会議の結果

9月29日(木)に、第101回規格会議が東海大学校友会館(霞が関ビル)において開催されました。

今回は標準規格の策定1件、改定9件、廃止1件、技術資料の策定3件、改定3件が提案のとおり決議されました。

本規格会議において決議された議案の概要は以下のとおりです。



第 101 回規格会議の様子

第 101 回規格会議 標準規格及び技術資料の策定及び改定等の概要

| No. | 規格番号 | 規格名等 | 概要 |
|-----|----------------------------------|--|---|
| 1 | ARIB STD-T117 1.0 版 | 小電力データ通信システム／60 GHz 帯 超高速スループット ワイヤレス LAN シ ステム標準規格 | <p>本標準規格は、電波法施行規則第 6 条第 4 項第 4 号に規定される小電力データ通信システムの無線局のうち、57 GHz を超え 66 GHz 以下の周波数の電波を使用する無線設備であって、主としてデータ伝送のために無線通信を行い（電気通信回線設備に接続するものを含む。）、多元接続方式として、IEEE 802.11ad 標準に基づく「60 GHz 帯超高速スループットワイヤレス LAN システム」について規定したものである。</p> <p>情報家電機器やモバイル端末等における大容量コンテンツを高速転送可能なシステムとして IEEE 802.11ad/WiGig 等の国際標準規格に準拠した製品の導入が国際的に進められているところであり、欧米等の技術基準との調和を図りつつ、総務省における制度整備を受けて標準規格（ARIB STD-T117）の策定を行うものである。</p> |
| 2 | ARIB STD-T74 1.1 版 (廃止) | 特定小電力無線局ミ リ波データ伝送用無 線設備（超高速無線 LAN システム）標準 規格 | <p>本標準規格は、電波法施行規則第 6 条第 4 項第 2 号に規定される特定小電力無線局のうち、59GHz を超え 66GHz 以下の周波数の電波を使用する無線設備であって、主としてデータ伝送のために無線通信を行う（電気通信回線設備に接続するものを含む。）「超高速無線 LAN システムの設備」について規定したものである。</p> <p>今般、電波法施行規則等の一部を改正する省令（平成 27 年 11 月 30 日 総務省令第 99 号）により、60GHz 帯の周波数の電波を利用する無線設備の制度が見直しされ、超高速無線 LAN システムの高度化が図られた。これを受け、新たに 60 GHz 帯超高速スループットワイヤレス LAN システムとして標準規格(STD-T117)が策定されることになったため、今後参照される見込みのない本標準規格を廃止するものである。</p> |
| 3 | ARIB STD-T69 4.0 版 | 小電力データ通信シ ステム／ミリ波画像 伝送用無線設備標準 規格 | <p>本標準規格は、電波法施行規則第 6 条第 4 項第 4 号に規定される小電力データ通信システムの無線局のうち、57GHz を越え 66GHz 以下の周波数の電波を使用する「ミリ波画像伝送用無線設備」について規定したものである。</p> <p>従来、ミリ波画像伝送用無線設備は制度上、特</p> |

| No. | 規格番号 | 規格名等 | 概要 |
|-----|---|---|--|
| | | | <p>定小電力無線局に区分されていたが、総務省における制度整備により、区分が小電力データ通信システムに変更されるとともに、技術基準も一部変更された。</p> <p>これをうけて、STD-T69 標準規格では規格名称を「特定小電力無線局」から「小電力データ通信システム」に変更するとともに、関係する規定について所要の改定を行うものである。</p> |
| 4 | ARIB STD-T63 Ver.12.10 及び ARIB TR-T12 Ver.12.10 | IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System ARIB STANDARD / ARIB Technical Report | <p>本標準規格及び技術資料は、IMT-2000 DS-CDMA 及び TDD-CDMA システムに関するものであり、第 100 回規格会議（平成 28 年 7 月開催）において平成 28 年 3 月までに 3GPP が更新したリリース 8 からリリース 13 までの標準規格及び技術資料を基に Ver.12.00 へ改定された。</p> <p>今回の改定は、平成 28 年 6 月までに 3GPP が更新したリリース 8 からリリース 13 までの標準規格及び技術資料を反映するものである。</p> |
| 5 | ARIB STD-T95 Ver.3.5 | OFDMA/TDMA TDD Broadband Wireless Access System (XGP) ARIB STANDARD | <p>本標準規格は、2.5GHz 帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステムの中で XGP と呼ばれるシステムであり、無線設備規則第 49 条の 29 に規定される「時分割・直交周波数分割多元接続方式又は時分割・シングルキャリア周波数分割多元接続方式広帯域移動無線アクセスシステムの無線局の無線設備」について規定されたものである。</p> <p>今回の改定は、Ver.2.1、2.2、3.0、3.2、3.4 に係る必須の工業所有権の実施の権利に係る確認書、レファレンスの提出があったので、これらを追加するものである。</p> |
| 6 | ARIB STD-T104 Ver.4.10 | LTE-Advanced System ARIB STANDARD | <p>本標準規格は、いわゆる第 4 世代携帯電話システムである IMT-Advanced System に関する 2 つの標準規格の内の 1 つである LTE-Advanced System に関するものであり、第 100 回規格会議（平成 28 年 7 月開催）において平成 28 年 3 月までに 3GPP が更新したリリース 10 からリリース 13 までの標準規格を基に Ver.4.00 へ改定された。</p> <p>今回の改定は、平成 28 年 6 月までに 3GPP が更新したリリース 10 からリリース 13 までの標準規格を反映するものである。</p> |
| 7 | ARIB TR-T19 | LTE-Advanced System ARIB | <p>本技術資料は、いわゆる第 4 世代携帯電話シス</p> |

| No. | 規格番号 | 規格名等 | 概要 |
|-----|---------------------------|-------------------------------------|--|
| | Ver.1.00 | Technical Report | <p>テムである IMT-Advanced System に関する 2 つの標準規格の内の 1 つである LTE-Advanced System に関するものである。</p> <p>今回の策定は、LTE-Advanced の商用サービスが本格化する中、モバイルパートナーシップ部会構成員からの要請により LTE-Advanced に関する技術資料の分類基準を決めたことに伴い、TR-T12 に記載されていた一部の技術資料を削除し TR-T19 に移すものである。</p> <p>併せて、平成 28 年 6 月までに 3GPP が更新したリリース 10 からリリース 13 までの技術資料を反映するものである。</p> |
| 8 | ARIB STD-T110 1.1 版 | 狭域通信(DSRC)基本アプリケーションインタフェース標準規格 | <p>本標準規格は、狭域通信（DSRC：Dedicated Short-Range Communication）システムにおいて、非 IP 系アプリケーションの実行を可能とする基本アプリケーションインタフェースを規定したものである。</p> <p>今回の改定は、車両制御向けの情報提供技術、位置特定技術、地図情報の配信技術等を用いて車線別の情報を生成しドライバー・車両に提供するサービスを実現するため、情報提供に関する基本アプリケーションであるプッシュ型情報配信アプリケーションの機能を拡張するものである。</p> |
| 9 | ARIB STD-B10 5.9 版 | デジタル放送に使用する番組配列情報標準規格 | <p>本標準規格は、デジタル放送の番組配列情報の構成、データ構造及び識別子の運用基準について規定したものである。</p> <p>今回の改定は、HDR-TV に関する ITU-R 勧告 BT.2100 の策定を受け、これを映像信号の伝達特性の識別に反映するほか、参考文献を追加・更新するものである。</p> <p>HDR：High Dynamic Range</p> |
| 10 | ARIB STD-B60 1.8 版 | デジタル放送における MMT によるメディアトランスポート方式標準規格 | <p>本標準規格は、デジタル放送における MMT による映像、音声、データ等のトランスポート方式を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、HDR-TV に関する ITU-R 勧告 BT.2100 の策定を受け、これを映像信号の伝達特性の識別に反映するほか、準拠文書を更新するものである。</p> <p>MMT：MPEG Media Transport HDR：High Dynamic Range</p> |

| No. | 規格番号 | 規格名等 | 概要 |
|-----|--------------------------|--------------------------------------|---|
| 11 | ARIB STD-B32 3.8 版 | デジタル放送における映像符号化、音声符号化及び多重化方式標準規格 | <p>本標準規格は、3 部から構成されており、第 1 部はデジタル放送における映像信号と映像符号化方式を規定、第 2 部はデジタル放送における音声信号と音声符号化方式を規定、第 3 部はデジタル放送における伝送信号の多重化方式を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、第 1 部に、高度衛星デジタル放送で HDR 放送を可能とするよう改正された省令及び HDR-TV の ITU-R 勧告 BT.2100 を反映すると共に、MPEG-4 AVC に係る運用ガイドラインの解説の見直し等を行うものである。</p> <p>HDR : High Dynamic Range</p> |
| 12 | ARIB STD-B62 1.6 版 | デジタル放送におけるマルチメディア符号化方式 (第 2 世代) 標準規格 | <p>本標準規格は、デジタル放送における第 2 世代のマルチメディア符号化方式を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、以下のとおりである。</p> <p>第一編 の改定は、第 2 部で規定される文字符号化方式のうち、高度広帯域衛星デジタル放送での使用が想定される電子番組表 (EPG) 用の記号を新たに追加するための改定である。</p> <p>第二編の改定は、マルチメディア符号化方式言語仕様において、放送用拡張関数のうち EPG 関連機能として、高度衛星デジタル放送サービスで運用される現在/次の番組の有料/無料情報の取得を可能とする規定の追加、並びにイベントメッセージの受信に関する関数の引数を明確化するための記載追加、その他規定の明確化のための追記を行うものである。</p> <p>EPG : Electronic Program Guide</p> |
| 13 | ARIB TR-B39 1.1 版 | 高度広帯域衛星デジタル放送運用規定技術資料 | <p>本技術資料は、高度広帯域衛星デジタル放送の伝送方式による超高精細度テレビジョン放送の「放送局での運用」および「受信機の機能仕様」に関し規定したものである。</p> <p>今回の改定は、課題となっていた動画、静止画、文字図形のダイナミックレンジが異なる場合の混在表示について、第三編マルチメディアサービス運用規定で規定した他、全編 (第六編と第八編を除く) にわたり、規定内容の明確化を行った。</p> |
| 14 | ARIB TR- B40 1.0 版 | 超高精細度テレビジョンの番組制作に | <p>本技術資料は、従来のテレビジョンカメラと比較して色再現性が正確であり照明の演色性の影響</p> |

| No. | 規格番号 | 規格名等 | 概要 |
|-----|-------------------|------------------------------|--|
| | | おける白色 LED 照明の演色性指標と推奨値技術資料 | <p>を受けやすい超高精細度テレビジョンカメラを用いた番組制作に対応するため、白色 LED 照明の演色性指標及びその推奨値についてガイドラインを示すものである。</p> <p>本技術資料では、さまざまな白色 LED 光源を用いた主観評価と国際照明委員会(CIE)で定める照明の演色評価数との相関分析の結果から、平均演色評価数 R_a と特殊演色評価数 R_9 の組み合わせをもって演色性指標とし、あわせて各指標の推奨値を記載している。</p> <p>CIE : Commission Internationale de l'Éclairage</p> |
| 15 | ARIB TR-B41 1.0 版 | テレビジョンカメラシステムの解像度特性測定法技術資料 | <p>本技術資料は、高精細度テレビジョン用カメラシステムの解像度測定に用いられてきた従来の測定法では超高精細度テレビジョン (UHDTV) への適用が難しいため、UHDTV カメラシステムにも適用が容易な解像度測定法についてガイドラインを示すものである。</p> <p>本技術資料では、テレビジョンカメラシステムの解像度特性の測定には、従来から使用されてきたインメガサイクルチャートを使った測定法に加え、チャート製作と測定が比較的容易な、わずかに傾いたエッジ画像チャートを使用する Slanted-edge 測定法を併記している。</p> |
| 16 | ARIB TR-B32 1.5 版 | デジタルテレビ放送番組におけるラウドネス運用規定技術資料 | <p>本技術資料は、デジタルテレビ放送におけるラウドネス運用基準と最大許容ピークレベルについての技術要件を取りまとめたものである。本技術資料は、デジタルテレビ放送において、制作、搬入、交換及び送出するすべての完成番組の音声信号に適用する。なお、番組とは、一般番組や CMなどを指す。</p> <p>今回の改定は、2016 年 7 月に ARIB STD-B59 : 三次元マルチチャンネル音響方式スタジオ規格が改定されたのを受け、7.1ch のチャンネルラベルと重み係数を追記するとともに、22. 2ch、7.1ch の重み係数を確認するためのチェック信号を追記するものである。</p> <p>さらに、プリフィルタの利得に対する補正值が、1kHz 正弦波ではなく、997Hz 正弦波に対応していることを明記するとともに、用語の統一と明確化を目的とした修正を行った。</p> |

第 244 回技術委員会（放送分野）を開催

第 244 回 技術委員会（放送分野）を開催しましたので、その概要をお知らせいたします。

1 日時：平成 28 年 9 月 28 日（水） 午後 3 時 30 分から 4 時 50 分まで

2 場所：当会第 2 会議室

3 議事概要

- (1) 放送国際標準化ワーキンググループ活動報告について
- (2) SET EXPO 2016 の概要及び SET AWARD 等の受賞について
- (3) ISDB-T インターナショナルフォーラム技術調和会合の結果について
- (4) ARIB/DiBEG～SBTDV フォーラム意見交換会第 2 回会合の結果について
- (5) ホンジュラス地デジ国際フォーラムの結果について
- (6) ARIB-DVB 会合報告について
- (7) 第 101 回規格会議の開催について
- (8) CEATEC JAPAN 2016 での ARIB の出展について
- (9) その他

今週の ARIB 内会合（10 月 3 日～10 月 7 日）

10 月 3 日（月） 高度無線通信研究委員会 モバイルパートナーシップ部会

10 月 4 日（火）

～7 日（金） CEATEC JAPAN 2016（幕張メッセ）

10 月 5 日（水） 第 5 世代移動通信システム（5G）ワークショップ 2016（幕張メッセ）

今週の国際会合（10 月 3 日～10 月 7 日）

参加を予定している会合はありません。

総務省からのお知らせ

電気通信番号規則の一部を改正する省令案等に対する意見募集 －M2M 等専用番号の創設に係る規定の整備－

【平成 28 年 9 月 27 日発表】

情報通信行政・郵政行政審議会は、9 月 27 日、総務大臣から「電気通信番号規則等の一部改正」についての諮問を受けました。

本件は、情報通信審議会答申「携帯電話の有効利用に向けた電気通信番号に係る制度の在り方」（平成27年12月17日）を踏まえ、M2M等専用番号として新たに「020」から始まる番号帯を創設することを内容とする省令改正等を行うものです。

この省令案について、平成28年9月28日（水）から10月27日（木）までの間、意見募集が行われています。

詳細については [【平成28年9月27日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

**電波法施行規則等の一部を改正する省令案等に係る意見募集
－実用準天頂衛星システムの導入－**

【平成28年9月27日発表】

総務省は、実用準天頂衛星システムの導入に向けて、これらの無線局の技術基準に係る制度整備を図るため、電波法関係省令等の改正案を作成しました。

これらについて、平成28年9月28日（水）から10月27日（木）までの間、意見募集が行われています。

詳細については [【平成28年9月27日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

**「生体電磁環境に関する検討会 先進的な無線システムに関する
ワーキンググループ」における検討事項等に係る意見募集**

【平成28年9月28日発表】

総務省では、先進的な無線システムの動向、最新の科学的知見や各国の動向等を踏まえた検討を行うため、「生体電磁環境に関する検討会 先進的な無線システムに関するワーキンググループ」を平成28年9月15日より開催しています。

今般、ワーキンググループにおける議論の参考とするため、同ワーキンググループにおいて検討すべき事項等について、平成28年9月29日（木）から10月28日（金）までの間、意見募集が行われています。

詳細については [【平成28年9月28日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp